



GO

GIRAVANTS Openmind Program

ギラヴァンツオープンマインドプログラム

心をひらくGOPの3ステップ



・ 観る

- ・ 1 観て、感情を開放する

観戦体験



・ する

- ・ 2 運動で、体と心を温める

ボールで遊ぼう
(運動体験)



・ 支える

- ・ 3 コミュニティへ貢献する

ボランティア体験

マイチーム～G O P と S D G s の関わり～



目標3【保健】

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

- GOPは参加者の心と体を温め、心を開きます。

• する

引きこもりがちな人たちも、スポーツに取り組むことによって、前向きなマインドになることは、ここまでのGOPの中でわかってきました。全ての人々がスポーツと触れ合う機会を創出していくことが重要です。



目標8【経済成長と雇用】

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

- GOPは雇用創出に向け前進を続けています。

• 観る

GOPに参加された方が、就労や就学に向け行動し、実現しています。続けていくことで、より効果が高まっていくことが予想できます。



目標11【持続可能な都市】

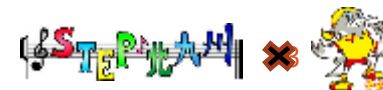
包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

- GOPにより、街とチームの一体感が醸成されています。

• 支える

GOP参加者の中で、ギラヴァンツを応援する動きが広がっています。マイチームを持つことでシビックプライドが醸成されています。街とギラヴァンツが相互に応援し合う関係を広げていくことに繋がっています。

様々な観点から関係性が持続する未来が見えています



地域の価値を上げるスポーツ×SDGs

ローカルにおいては、地域に住む人はスポーツチームに自らを投影し、応援します。チームは勇気溢れるプレーを届けることで地域に住む人を応援します。この関係性は街のシビックプライド醸成そのものですし、様々な人の居場所づくりでもあります。「**ギラヴァンツは僕たちにとっての“マイチーム”だ**」と言える人が増え続けることが、経済の観点からも住民の心身の健康の観点からも地域の価値を上げることに他なりません。

また、SDGsの根幹にあるコンセプト「誰も置いていかない」を実践する取り組みとして、今後も北九州市において多様性を受容すること、またその重要性について啓発していくことで、私たちの暮らしの中から次の社会を考えていきます。この街が持続可能であるために。



大切なのは、
「パートナーシップ」
です。

GOP これまでの流れ 1

2017年（平成29年度） GOP始動

GOP趣旨説明会（H29年5月31日）

第1回・観戦体験（H29年6月25日）

下田さんのオープンマインド講座（H29年8月2日）

第2回・ボールで遊ぼう（H29年9月13日）

第3回・ボランティア体験（H29年10月1日）

参加者座談会（H29年10月26日）

GOP報告会（H29年12月6日）

Giravanz
(c) GIRAVANZ

平成30年度

ギラヴァンツ オープンマインド プログラム

< GOP >

ギラヴァンツと一緒に
ひた
ドア!!

スポーツを 観る、楽しむ、支える、体験活動を通し、
心扉全開を図るプログラムです！

GOPスケジュール ※スケジュールは、変更になる可能性があります

観よう 9/22 (土)

内容1
ギラヴァンツ北九州ホームゲーム観戦（観戦講座＋スタジアムツアー）

ホームゲーム観戦
VS セレッソ大阪 U23 戦

16:15 ミクニワールドスタジアム東門
GOP 看板横 集合！

* 試合前の観戦講座（サッカー観戦が100倍楽しくなる秘訣を伝授！）
* スタジアム見学ツアー
* みんなで一緒にホームゲーム観戦＆応援

楽しもう 10/10 (水)

内容2
ギラヴァンツのコーチとボールで遊ぼう（13:00～15:00）

ギラヴァンツのコーチとボールで遊ぼう（レクリエーション運動）

* アイスブレイク運動体験
* ボールを使ったレクリエーション＋サッカー体験

支えよう 10/28 (日)

内容3
ギラヴァンツ北九州のホームゲームでボランティア体験

ホームゲーム ボランティア体験
VS グルージャ盛岡(10:00～16:00)

* 試合日のホームゲームでボランテ

主催：北九州市、北九州市サッカー協会
共催：子ども・若者スポーツ推進委員会
協力：(株)ギラヴァンツ北九州
参加：無料
対象：15歳以上
申し込み締切：9月25日
すてっふん



GOP これまでの流れ 2

2018年（平成30年度）

第1回プレイベント・ボールで遊ぼう（H30年5月16日）

第2回プレイベント・ボールで遊ぼう（H30年6月15日）

第3回プレイベント・GOPトークセッション（H30年9月12日）

第1回・観戦体験（H30年9月22日）

第2回・ボールで遊ぼう（H30年10月10日）

第3回・ボランティア体験（H30年10月28日）

参加者座談会（H30年11月29日）



GOP これまでの流れ 3

2019年（令和元年度） GOP-J 始動

GOP-J・運動体験@くろさき少年支援室（R1年5月15日/16日）

GOP-J・運動体験@あだち・かなだ少年支援室（R1年5月21日）

GOP-J・運動体験@あいおい少年支援室（R1年5月24日）

GOP-J・応援体験&ボランティア体験（R1年6月2日）

第1回・観戦体験（R1年10月13日）

第2回・ボールで遊ぼう（R1年10月23日）

第3回・ボランティア体験（R1年11月3日）



ギラヴァンツ・オープンマインド・プログラム GOP 開催

スポーツを「観る」、「楽しむ」、「支える」、体験活動を通じ、心扉全開を図るプログラムです！

観戦講座「観る」
日時 2019年10月13日(日)
12時集合～15時半終了

ボールで遊ぼう「楽しむ」
日時 2019年10月23日(水)
12時半集合・13時開始～15時半終了

ボランティア体験「支える」
日時 2019年11月3日(日)
10時集合～17時終了

内容1
ギラヴァンツ北九州ホームゲーム観戦（観戦講座＋スタジアムツアー）

内容2
ギラヴァンツのコーチとボールで遊ぼう（レクリエーション運動）

内容3
ギラヴァンツ北九州のホームゲーム観戦（ボランティア体験）

上の人(50名まで 定員になり次第締め切ります)
・切り：各プログラムの一週間前までに必着
・主：すてっが 電話(093)873-3132
・〒810-0801 戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた2階

〒810-0801 戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた2階

九州市ひきこもり地域支援センター「すてっが」
子ども・若者支援センター「VELL(ヴェル)」
株式会社北九州、一般社団法人 街に心の事業を
ウェルビー株式会社



GOP 参加者総数

日付	プログラム	男性	女性	生徒	先生	計
H29.6.25	観戦体験2017	22	6			28
H29.9.13	ボールで遊ぼう2017	17	6			23
H29.10.1	ボランティア体験2017	12	1			13
H30.5.16	プレイベント・ボールで遊ぼう①	12	3			15
H30.6.15	プレイベント・ボールで遊ぼう②	19	4			23
H30.9.12	プレイベント・トークセッション	20	2			22
H30.9.22	観戦体験2018	12	2			14
H30.10.10	ボールで遊ぼう2018	17	5			22
H30.10.28	ボランティア体験2018	14	0			14
R1.5.15	GOP-J 運動体験（くろさき）			5	5	10
R1.5.21	GOP-J 運動体験（あだち・かなだ）			12	9	21
R1.5.24	GOP-J 運動体験（あいおい）			9	5	14
R1.6.2	GOP-J 応援体験・ボランティア体験	10		5	16	31
R1.10.13	観戦体験2019	21	2			23
R1.10.23	ボールで遊ぼう2019	11	8			19
R1.11.3	ボランティア体験2019	18	4			22
	利用者計	205	43	31	35	314

自立へ向けての諸段階（すてっぷ）

1 ●相談

- ・ 電話相談支援
- ・ 来所相談支援
- ・ 訪問による相談支援

※家族が相談に来る、本人が電話相談をする、訪問相談を受ける。

2 ●対人関係の練習

- ・ 家族以外の人との交流
- ・ フリースペースに参加

※ 本人が来所相談に通う、フリースペース(やわらかカフェ、地域フリースペース)、すてっぷの部活動

3 ●社会参加へ向けての準備

- ・ ボランティア
- ・ 就労体験

※ サポステ利用、ハローワーク相談、ボランティア就労体験（縁が輪ネット）

4 ●社会参加

- ・ 就労
- ・ 就学

※ 就労経験（アルバイトを含む）、就学（復学を含む）、就労移行支援、就労継続支援、作業所、職業訓練

GOP 参加者状況調査

2018年度GOP参加希望者の中から(無作為抽出)、
16名の「社会・生活スキル面」に関する項目を調査
項目は全部で35個

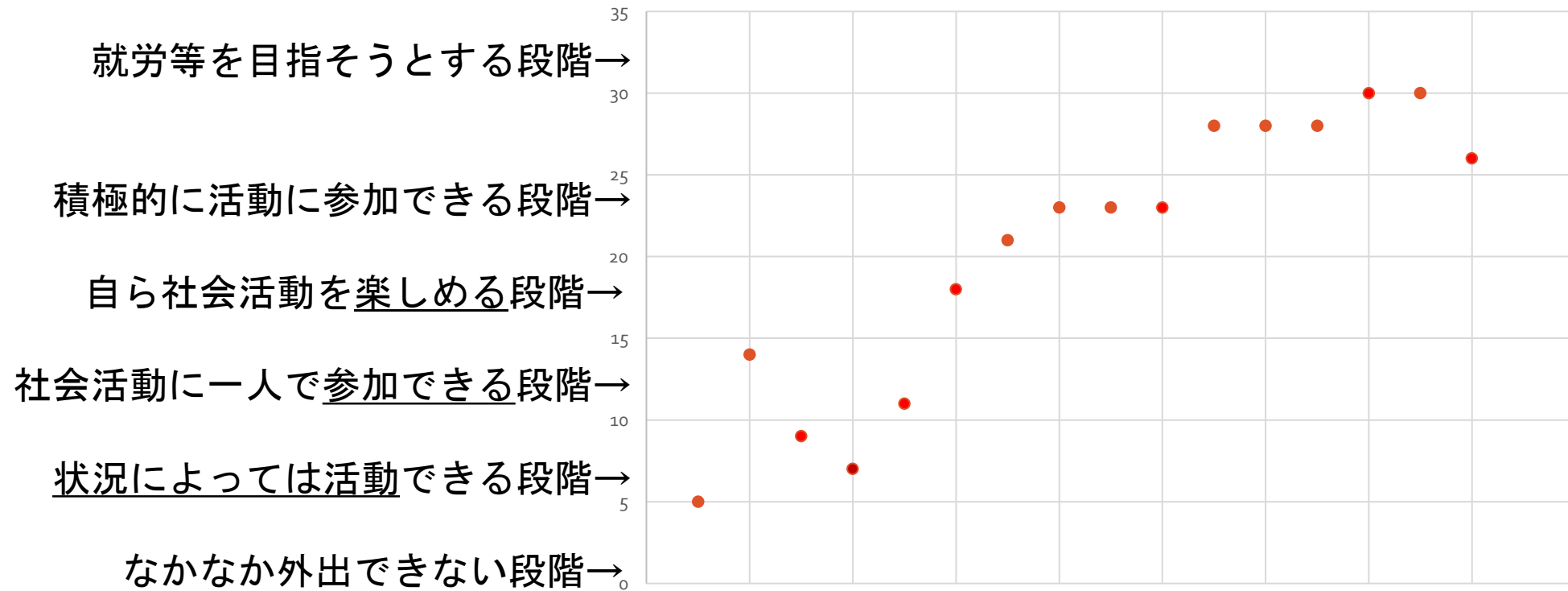
「家族関係」「社会との交流」
「社会との交流のためのスキル」等、可視化できる項目
点数が高い→ 家族・社会との接点が多い
点数が低い→ 家族・社会との接点が少ない

*この点数あくまでも可視化できるスキルをチェックした
ものであり、ひきこもりの状態像を正確に表すものではない

	アンケート該当者氏名：
	アンケート記入者氏名：
このアンケートはGOP開催の前と後における個人の社会・生活スキルの変化を調査するアンケートです。ポイント数の変化を見る数値調査ですので、ご本人の名前等の個人情報が出ることはありません。また調査終了後には結果を集計した後に、各機関へのフィードバックをおこないます。ご協力ありがとうございます。	
1	外出の際に身だしなみを意識している
2	人を避けることなく外出することができる
3	大人数の中でも緊張せずに過ごすことができる
4	定期的に通える居場所がある（Yell・すてっぷ等）
5	定期的に参加する社会活動がある（ボランティア・趣味サークル）
6	友達同士のグループ活動に参加できる
7	支援団体（Yell・サボステ）などのグループ活動に参加できる
8	一緒に遊びに出る家族以外の人がいる
9	ボランティア体験をやったことがある
10	現在、定期的なボランティア活動をやっている
11	アルバイトをやったことがある
12	現在、アルバイトをやっている
13	就労に向けた活動をやっている（サボステ・ハローワークの利用等）
14	何か自分のやりたいことや楽しめる趣味がある
15	家族以外の人に自らあいさつできる
16	家族以外の人に誘われたら雑談ができる
17	家族以外の人との雑談に自ら参加できる
18	新しい活動・イベントに自ら情報収集をすることがある
19	新しい活動・イベントに自ら参加・参加申し込みをすることがある
20	就労・進学などの情報収集をすることができる
21	就労・進学に向かっての具体的な行動をやっている
22	将来の自分について考えることができる
23	将来の具体的な仕事のイメージがもてる
24	活動の際にきちんと報連相がおこなえる
25	他者と協力して活動を行うことができる
26	嬉しい時に笑うなど、思っていることを表現できる
27	自分のスケジュールを自分で管理している（親に言われずにできる）
28	電話の発信を自分ですることができる
29	電話の受信をすることができる
30	約束をしたことを守ることができる
31	約束が遂行できない時に、適切な連絡ができる
32	自分のお金（所持金）の管理ができる
33	公共交通機関に自分で乗ることができる
34	公共交通機関の時刻表を読むことができる
35	定期的に身体を動かす習慣がある

GOP 参加者状況 2018年9月

参加者分布図（GOP前）

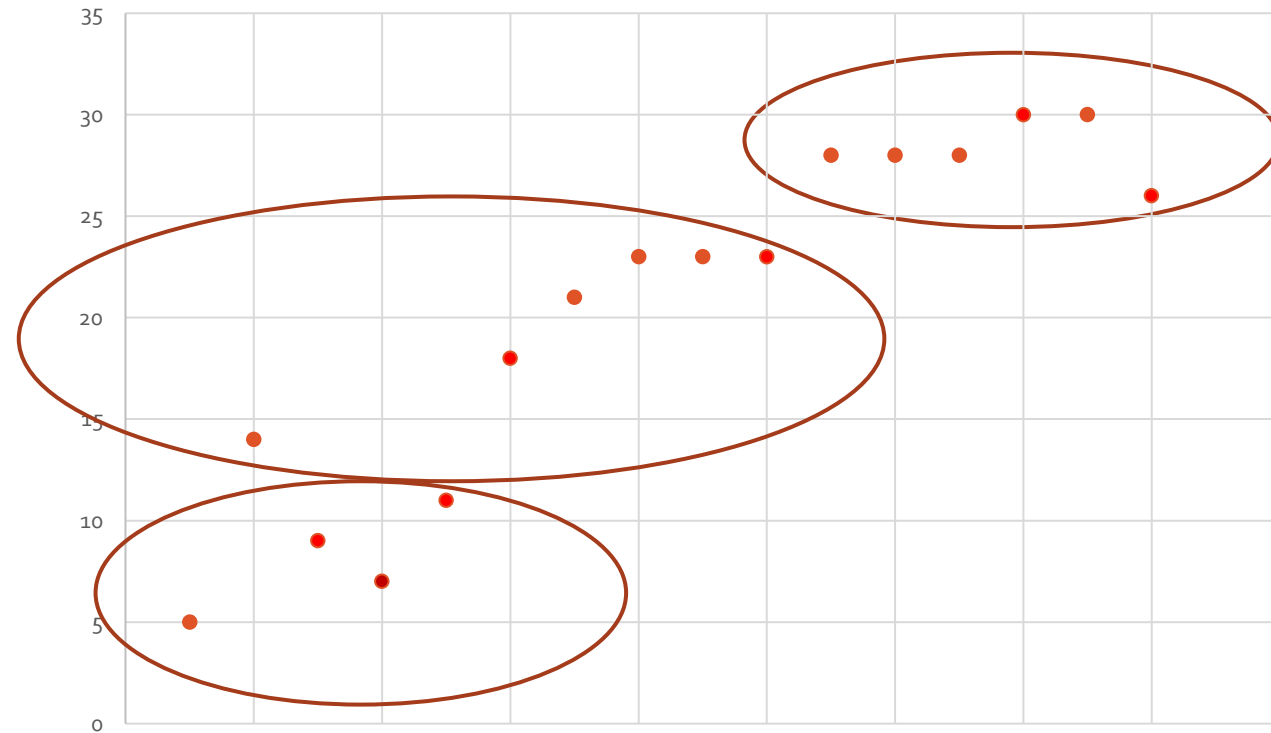


GOP 参加者の特徴

大きく3つの層があり、

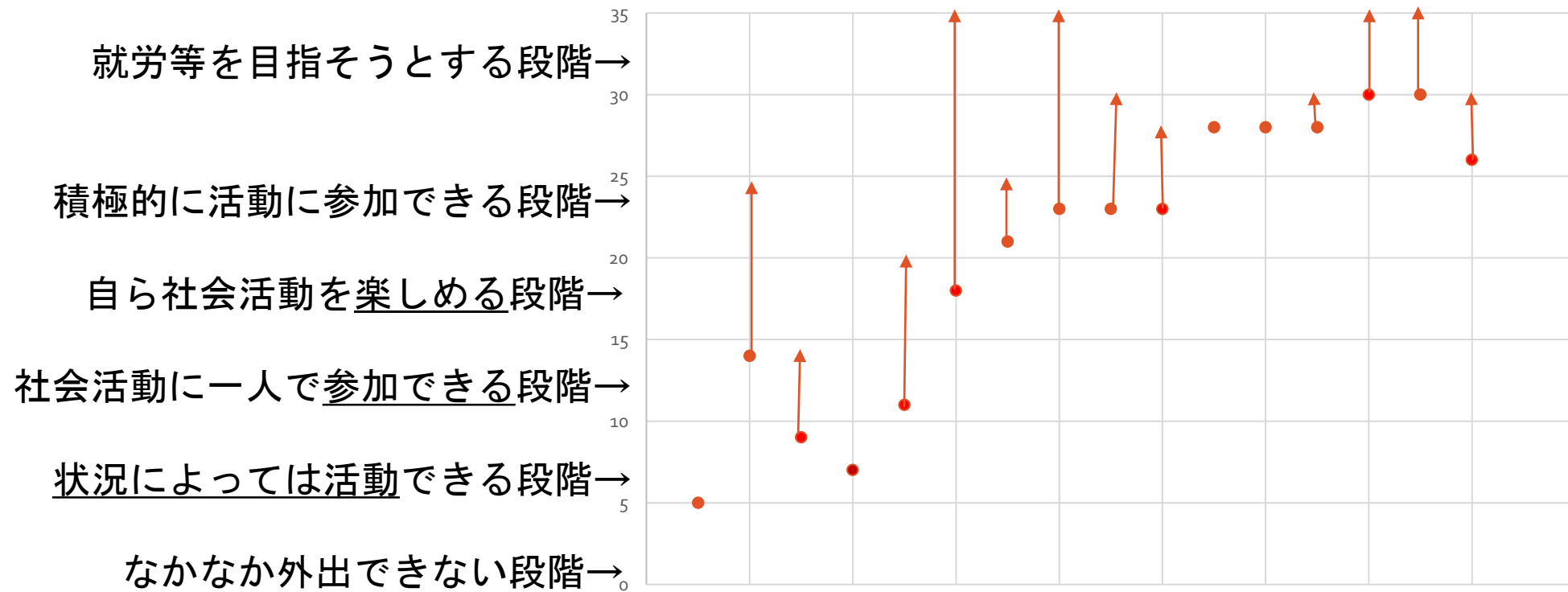
- ① 他の参加者に「行こうよ」とひっぱってくれるリーダー的参加者層
- ② 積極的に社会活動に参加できるようになり、新しい活動を求めている回復期の参加者層
- ③ まだ一人で社会活動に参加することは不安だが、支援者やリーダー的な参加者に誘われた参加者

参加者分布図（GOP前）



GOP 参加者状況 2019年12月

参加者分布図（GOP前）



GOPと8Kのかかわり

「第8区」 8K (ハチケー)

NPO響都創研。2018年に北九州都市圏で開設され、40～64歳のひきこもり体験者中心に、孤立を克服するため、新しい生き方を探す場として、北九州市の8番目の新設行政区を模したコミュニティ。



GOPと8Kがかかわり



GOP創設構想時は40歳代以上の当事者の参加しやすいプログラムとして計画されたが、2017年、2018年度は40歳代以上の参加は少数であった。

2019年度は8Kのメンバーを中心に40歳代以上の参加者が増え、より幅広い世代の参加の傾向になりつつある。

GOPの果たす役割



ボランティア活動等のグループ体験が自己肯定感を補強し、グループでのバイトや就労につながっていきます。

いろいろな参加者と交わり活動することで、活動圏が広がり、新たな活動への参加に興味が出てきます。

GOPの果たす役割



一緒に応援したり、運動することで、社会活動に参加するための自然な横のつながりが出来ます。

地域にひきこもりを理解し、応援してくれる人がいるという安心感、地元への愛着を育みます。

GOPの果たす役割



このようにGOPを実施したことにより、参加者も年々増え、参加する方の変化を感じるようになりました。

これまでに（2019年10月現在）

就労・就学につながった方 5人

就労移行支援等につながった方 4人

アルバイトへつながった方 6人

職業体験へつながった方 3人

自立へ向けての諸段階（すてっぷ）

1 ●相談

- ・ 電話相談支援
- ・ 来所相談支援
- ・ 訪問による相談支援

※家族が相談に来る、本人が電話相談をする、訪問相談を受ける。

2 ●対人関係の練習

- ・ 家族以外の人との交流
- ・ フリースペースに参加

※ 本人が来所相談に通う、フリースペース(やわらかカフェ、地域フリースペース)、すてっぷの部活動

3 ●社会参加へ向けての準備

- ・ ボランティア
- ・ 就労体験

※ サポステ利用、ハローワーク相談、ボランティア就労体験（縁が輪ネット）

4 ●社会参加 ← 計 1 5 名

- ・ 就労
- ・ 就学

※ 就労経験（アルバイトを含む）、就学（復学を含む）、就労移行支援、就労継続支援、作業所、職業訓練

大切なのは
誰かと
つながること

